

## 学校教育方針

### 1. 学校教育目標

#### 自らの個性を生かし、主体的・意欲的に活動する子の育成

— 次々と一段高い目標に向かって挑戦し続ける学習集団づくりを基盤に —

【 将来、社会で堂々と活躍できる子どもを育てる 】

【めざす子ども像】

- ◎『確かな学力』をつける  
**自らすすんで勉強する子**
- ◎『豊かな心』をはぐくむ  
**だれに対してもやさしくできる子**
- ◎『健やかな体』をつくる  
**早寝・早起き・朝ご飯・運動で元気な子**
- ◎『規範意識』をそだてる  
**やくそくやきまりをきちんと守る子**

すべての子どもに【めざす子ども像】の具現化をめざして、大塚小学校を支援する学校運営協議会やPTAと協力し、これら4観点で子どもの育ちを見つめ、評価活動を有効に活用しながら1年間、徹底的に取り組むことで確かな育ちに結びつける。

#### 自分の個性を生かし、夢と希望をもって次代と自らの未来を切り拓く子に 将来展望（将来こんな姿になりたいという具体像）のもてる子に —

#### 学校教育目標 自らの個性を生かし、主体的・意欲的に活動する子の育成

##### 確かな学力

- ・読む・聞く・話す力を高め、コミュニケーション力を高める
- ・確かな知識や技能を身につける
- ・活用能力を高め、主体的に学ぶ
  - ・ **自らすすんで、勉強する子**

##### 豊かな心

- ・人の素晴らしさを知り尊敬する
- ・自然の美しさに感動する
- ・相手の立場になって考える
  - ・ **だれに対してもやさしくできる子**

##### 健やかな体

- ・自分の心身の成長を知り望ましい行動を考え、実践する
- ・運動に親しみ技能や体力を高め生涯化に繋ぐ
- ・ **早寝・早起き・朝ご飯**
- ・ **運動で元気な子**

##### 人権教育

一人一人の子どもが自尊感情を高め、お互いを尊重し認め支えあい  
共に生きることの大切さを学ぶ

規範意識を育て、高める

学校のきまりや社会のルールを守る

## ◎今年度の取組の重点

(1) 教職員の目指すビジョンの絞り込みと情報の共有化を図り、教職員の指導の方向性を揃え、取組を組織だったものに高めることで、実態の変容を図る。さらに、『高学年が低学年の良きお手本に』を児童意識化・実践化することで、ふさわしい姿、るべき姿を意識した学校生活にしていく。

モデル意識を育てる → 社会性と学ぶ構えをつくる

### ★ “挨拶”，“時間”，“掃除”，“読書”に特化した指導

#### □自分から挨拶をする 【コミュニケーション力】

“挨拶に始まるコミュニケーション力”を高める  
出会った時（保護者、地域の方、教職員、友だちなど）に、自分から  
気持のよい挨拶が自然とできる態度を身に付け習慣化する。

#### □時間を守る 【礼儀と相手意識】

“時間を守る行動で、礼儀を伝えるとともに気持ちの切り換えを図る  
学校生活にしていく”  
チャイムや予鈴を合図に行動を起こし、気持ちを切りかえるという  
意識を育み、学校生活にリズムとメリハリをもたせる。

#### □しっかり掃除をやりきる 【責任と分担】

“役割を分担しながら、一人一人がやるべき仕事をやりきることで  
責任を果たし、場所をきれいに整えていく”  
黙々と掃除を進める子どもたちの姿を培いたい。

#### □読書を日常化する 【自学自習】

“本好き・読書好きの大塚の子”を合言葉に時間を見つけて読書する  
姿勢・環境を整え、自己教育力向上につなぐ。

★確かな言葉の力（語彙力）を培う

★ゲーム・テレビの時間半減 → その時間を読書に費やす生活改善

★年度末読書冊数 → 学級で合計目標ページを定めて挑戦

#### (2) 組織をあげての協同的な学びをもとにした主体的な学びの追求

授業を見つめ直し、子どもが前面に出る、子どもが主体となる学習をつくりだすことへ、また、より高い質を求めて継続して挑む。そして、学年内、学校内で情報を交換・共有しながら授業開拓、授業づくりを学校全体で図っていく。

#### (3) 自主的な授業公開、ミニ研修会を実施し、教職員の専門性を活かしながら共に学び合い、授業力、指導力を高め合う。